

【資料 1】

主な論点

- ① 国家公務員や国家公務員制度については、近年、どのような環境の変化が見られるか。
- ② 国家公務員制度について、今後、改革を進めていく目的・課題は何か。また、改革を進めるに当たり、特に重視・留意すべき視点は何か。
- ③ 最近の国家公務員制度改革の経緯（3度の法案提出等）については、どのように評価するか。
- ④ 国家公務員制度改革に関し、今後、優先的に取り組むべき個別の改革テーマは何か。また、今後、この意見交換会で取り上げるべき個別の改革テーマは何か。

<参 考>

第1回意見交換会においてアドバイザーの方々から優先的に取り組むべきとの御意見があった個別の改革テーマ

- 政官関係の再整理
(接触制限、国会からの過剰な業務の縮減、政策調整のあり方の見直し等)
- 国民の信頼回復のための取組
(公務員バッシングの分類・分析、積極的なパブリシティ活動、再就職ルールの確立等)
- 人材確保・人材育成のための取組
(若者にインセンティブのある人材確保の取組、優秀な人材を公務にとどめるための取組(恒常的な残業への本格的対処等)、専門性のタイプごとの人材確保の方法の確立、中長期的なスペシャリストの育成、幹部候補育成・選抜の仕組みの整備等)
- 人事評価の徹底・改善 等